

手作業、複雑なシステムでは企業の成長に限界 予算管理のムダを削ぎ落とすシンプルな仕組み

マネックスグループ株式会社は、日本のオンライン証券の草分けとして知られるマネックス証券をはじめとして、各種金融関連企業を傘下に収めるグローバルな金融グループです。同社では「第二の創業」として、ブロックチェーン技術に代表される最新のITテクノロジーを活用した“一步先の未来の金融”を実現すると同時に、既存ビジネスの持続的成長を図るべく、その実現に取り組んでいます。しかしながら、グループ企業として子会社が増えたことで、管理業務が複雑化・高度化し、必然的に作業量が増えています。またその一方で、働き方改革に伴う労働時間削減への対応も必須であり、業務の生産性向上が喫緊の課題でした。

それらの課題を解決するために既存の経営管理システムによる業務改善が図られましたが、いくつかの点で問題が明るみになり、解決に至ることができませんでした。そこで経営管理システムのリプレースの検討を開始し、比較した結果、アウトックコンサルティングが自社開発および販売を行っているSactona(サクトナ)が導入され

ることとなりました。なぜこのソリューションが選ばれたのか。そして、導入後にはどのようなメリットをもたらしたのか。マネックスグループの経営管理部長 相川浩氏と、プロジェクトマネージャーを務めたアウトックコンサルティングのディレクター 清水太朗のコメントを中心にご紹介いたします。



左から アウトックコンサルティング株式会社
シニアコンサルタント 鈴木 祐樹、シニアコンサルタント 原島 由美
マネックスグループ株式会社 経営管理部長 相川 浩氏、
アウトックコンサルティング株式会社 ディレクター 清水 太朗



マネックスグループ株式会社

〒107-6025
東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル25階

<事業内容> 金融商品取引業等を
営む会社の株式の保有

<URL> <https://www.monexgroup.jp>

課題

- ・ 予算管理業務の生産性向上
- ・ 扱いにくく複雑な既存システム
- ・ 精緻かつ短サイクルのコスト管理ができない
- ・ 経営管理に必要な機能が不足

解決策

- ・ 煩雑な定型作業、ムダな作業をゼロにした
- ・ 既存帳票をシンプル化し、組織変更にも柔軟に対応
- ・ マスタや伝票データの自動連携・数値自動集計
- ・ ノウハウ/実績に基づく、標準装備された機能

成果

- ・ 本来行うべき分析や施策立案に、リソースを配分できた
- ・ 新規ニーズにも柔軟に対応できるシステムを構築できた
- ・ 市場の動きに応じて予算数値を素早く見直せるようになった
- ・ カスタマイズ不要で、やりたいことができる環境になった

分析しやすくなり、分析の質が上がったことが大きい。 予算の精度も上がり、ダブルチェックの時間が不要に。

- 相川氏 -

相川氏「当社では毎日の市場を見て業績予想を行っており、非財務データ分析が業務上必要不可欠。また、厳しいコストコントロールを精緻な数値で行っているが、以前の仕組みではできないことが多かった。そうした業務に必要な分析環境を提供し、予算数値を素早く見直すことができるのはSactonaだけだった」「操作が直感的で、現場への定着もしやすかった。ExcelライクとExcelそのものでは、操作性が全く違う。操作を覚えるだけで、手間がかかるようなことはなかった」

清水「以前の仕組みでも効率化はできていたはずなのに、同うたびに課題が見つかりました。その一つひとつにSactonaは対応できるポテンシャルがありました」

マネックスグループ株式会社
経営管理部長 相川 浩氏



お客様によって管理したいポイントは全く異なる。 Sactonaなら、そうしたニーズにも柔軟に対応できる。

- 清水 -

清水「管理会計分野は各企業によって千差万別ですが、Sactonaならどういった軸で管理したいのかを合わせられるだけでなく、あとで変えることもできます。ただ、経営管理は周りからいるんなニーズが来ると帳票が増える傾向にあり、御社でも50種類くらい帳票がありました。そこで“組み合わせを考慮して9種類あれば、今まで以上のことができます”、とシンプル化する提案をしました」

相川氏「レポートをシンプルにすることで使い勝手が良くなっただけでなく、今までできなかったことができるようになった。製販一体の企業だからこそ、こうしたアドバイスが得られた」

清水「“ソフトウェアの特徴を理解した上で、こういう使い方をしてほしい”という創業からの強い想いがあります」



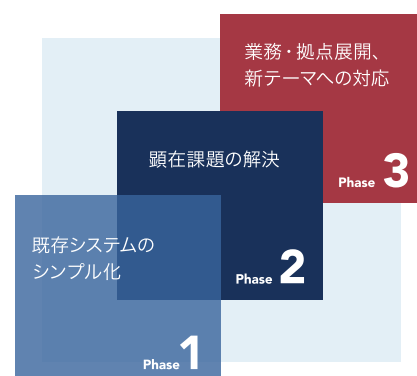
アウトルックコンサルティング株式会社
ディレクター 清水 太郎

経営効率を考えると、いきなり変えるのは現実的ではない。 シンプルに構築できる汎用性・柔軟性に加えて、議論しながら 経営課題を解決していく導入プロセスも評価している。

- 相川氏 -

相川氏「Sactonaを導入してできることが増え、今後新しくやりたいテーマも増えてきた。いろんな経営管理上の課題があるなか、経営を止めずに素早く移行できるという意味では、とても柔軟なプラットフォームだと思う。最初はシンプルにシステムを構築し、ユーザーに寄り添って議論しながら今までの課題を解決していく。そうした導入プロセスも含めて評価している」「管理会計作業が早く終わるので、分析のほうにも時間をかけられるようになった。メインの業務がスムーズにできているので、新たな業務にも手が出せるようになった」

清水「基幹システムや連結決算システムがあって、それとは別にすみ分けとして経営管理システムが必要なのは、どの企業でも同じです。拡張性・柔軟性があり統合的に経営管理ができることが、Sactonaをご導入いただくメリットの一つです」



短期間で段階的にシステムを発展させ、
経営管理の統合化、高度化を実現

Sactona

Sactona(サクトナ)は、アウトルックコンサルティングが自社開発した経営管理を高度化・効率化するクラウド対応の経営管理システム。予算編成、予算管理、見込管理、事業計画、予実管理などの管理会計・経営管理業務を進化させるソリューションで、経営管理に必要な多くの処理が自動化されている。煩雑な定型業務から解放され、経営判断のスピードと質の向上に貢献する。

お問い合わせ

03-3517-2300

アウトルックコンサルティング株式会社
〒103-6117 東京都中央区日本橋 2-5-1
日本橋高島屋三井ビルディング (受付17F)

サクトナ

検索